

事務局資料 「会計監査の在り方に関する懇談会」

2021年10月26日



金融庁

Financial Services Agency, the Japanese Government

会計監査の在り方に関する懇談会

背景

監査法人による会計監査を取り巻く環境を見ると、経済社会情勢の変化に伴い、

- ・ 監査品質に対する社会からの期待の高まり
- ・ 公認会計士が担う役割の広がり、働き方の多様化

などの変化が生じている。

「会計監査の在り方に関する懇談会」において、会計監査を巡る諸課題について総合的に検討

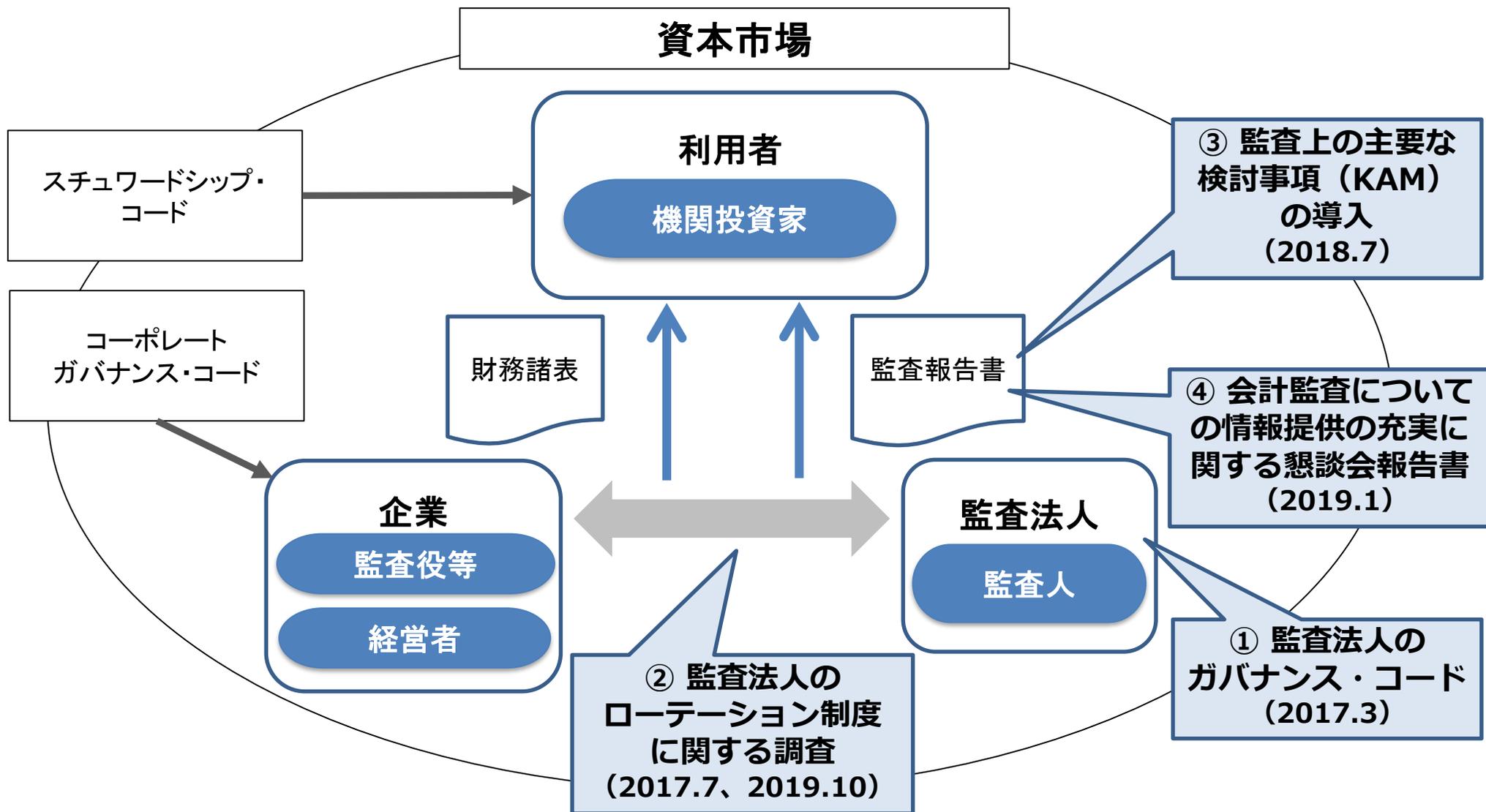
主な議論

- ・ 役割に高まりがみられる中小監査事務所を含め、上場会社の監査の担い手全体の監査品質を向上させていく必要。併せて、監査の担い手の裾野を広げるための支援が重要。
- ・ 監査事務所における取組みに対する「第三者の眼」のチェック機能を働かせることが必要。
- ・ 公認会計士が担う役割の広がり、監査基準の高度化やITの進展などの環境変化に対応し、知識・能力を不断に磨いていくことが必要。
- ・ 公認会計士の働き方の多様化を踏まえ、能力を十全に発揮できる環境を整えることが必要。
- ・ コーポレートガバナンス・コードに基づく企業の取組みの進展を踏まえ、内部監査部門や監査役等とのコミュニケーション・連携の強化を図ることが有効。

「会計監査の在り方に関する懇談会（令和3事務年度）」第1回・第2回の議論

	短期的な検討を要する論点	中長期的な論点
監査人の体制等 上場会社の監査に求められる規律を整理しつつ、それを達成するためのガバナンス等の在り方や、KPI等の情報提供について議論。 規律の整理に際しては、併せて必要となるサポートや、「第三者の眼」によるチェックの在り方についても検討。	<pre> graph TD A[上場会社の監査] --> B[マネジメント／ガバナンス] B --> C[情報提供] D[サポート／「第三者の眼」によるチェック] <--> A </pre>	
能力向上・能力発揮 公認会計士の能力開発／能力発揮のための方策を検討。その中で、多様な経験の確保についても検討。 試験制度については、公認会計士の役割の広がり等を踏まえ、腰を据えて議論。	<pre> graph TD E[継続的な能力開発／能力発揮] <--> F[多様な経験] E --> G[試験制度] </pre>	
監査実施の環境 コーポレートガバナンス・コード改訂後の取組みの進展を見ながら、課題や対応を整理。	<pre> graph TD H[内部監査部門／監査役との連携] I[内部統制／ガバナンス] </pre>	
その他 企業開示の在り方を踏まえた検討が必要。		その他の論点

「会計監査の信頼性確保」に向けた諸施策



「会計監査の在り方に関する懇談会」提言(2016年3月8日)

1. 監査法人のマネジメントの強化

- 監査法人のガバナンス・コード
(監査法人の組織的な運営のためのプリンシプルの確立、コードの遵守状況についての開示)
- 大手上場会社等の監査を担える監査法人を増やす環境整備
(コードの適用による大手・準大手監査法人の監査品質の向上等)

2. 会計監査に関する情報の株主等への提供の充実

- 企業による会計監査に関する開示の充実
(有価証券報告書等における会計監査に関する開示内容の充実)
- 会計監査の内容等に関する情報提供の充実
(監査法人や当局による情報提供の充実、監査報告書の透明化、監査人の交代理由等に関する開示の充実等)

3. 企業不正を見抜く力の向上

- 会計士個人の力量の向上と組織としての職業的懐疑心の発揮
(監査の現場での指導や不正対応に係る教育研修の充実等)
- 不正リスクに着眼した監査の実施
(監査基準、不正リスク対応基準等の実施の徹底)

4. 「第三者の眼」による会計監査の品質のチェック

- 監査法人の独立性の確保
(監査法人のローテーション制度についての調査の実施)
- 当局の検査・監督態勢の強化
(公認会計士・監査審査会の検査の適時性・実効性の向上、監査法人に対する監督の枠組みの検証等)
- 日本公認会計士協会の自主規制機能の強化
(品質管理レビュー等の見直し等)

5. 高品質な会計監査を実施するための環境の整備

- 企業の会計監査に関するガバナンスの強化
(監査人の選定・評価のための基準の策定、監査役会等の独立性・実効性確保、適切な監査時間の確保等)
- 実効的な内部統制の確保
(内部統制報告制度の運用と実効性の検証)
- 監査におけるITの活用(協会において検討を継続)
- その他(試験制度・実務補習等の在り方の検討)

有効なマネジメントのもと、高品質で透明性の高い会計監査を提供する監査法人が評価・選択される環境の確立
⇒ 高品質で透明性の高い監査を提供するインセンティブの強化、市場全体における監査の品質の持続的な向上